



水銀含有量の少ない養殖魚の生産方法

キーワード 水銀, 養殖, 餌, アジ, イカナゴ

研究内容の概要：餌の種類を変えることで、厚生労働省の暫定基準である 0.4ppm の水銀濃度を下回る養殖クロマグロの生産に成功しました。

水銀濃度を確実に下げます

一般的な養殖クロマグロの場合：

おもなエサはサバ類

この場合は水銀濃度は 0.6ppm まで上がってしまいます！
しかし・・・

新開発の給餌方法としてアジとイカナゴで育てた養殖クロマグロは・・・

0.3ppmで止まります！！

特長／効果

- 現行の飼育方法から餌の種類を変えるだけなので簡単
- 水銀濃度の個体による違いが小さくなる。

利用／用途

- より安全な養殖クロマグロであることがアピールできる。
- 胎児への影響が心配な妊婦さんにも安心して食べてもらえる。

知的財産権等情報

特許出願 特開 2007-222150

論文等 1 編

農学部 水産学科

安藤 正史

<http://nara-kindai.univ.jp/02gakka/index02.html>

連絡先：近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

TEL:06-6721-2332 FAX:06-6722-0300

e-mail: klc@itp.kindai.ac.jp URL: <http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/KLC/index.html>